

## 「ポルシェのいいなり」

拝復

今朝、子供達の声は急に聞こえなくなりました。新学期が始まったのですね。いつの間にかもう 9 月。まだまだ暑さは続くのだと思いますが、朝夕はかなり涼しく秋の気配を感じる今日この頃です。しかし、今年の夏ほど「土砂降り」に多くあった夏はないですね。「ゲリラ豪雨」と言うそうですが、まさに熱帯のスコールのような感じです。降りかたも量も半端ではない。太平洋上に強い高気圧がある事が原因だそうですが、なんか変ですよ、最近の気候は。

さて今回のお題は「ポルシェのいいなり」と題してお送りします。スポーツカーの名門として誰一人として知らぬものはない、「ポルシェ」。口に出して読んだだけでも何か特別なモノを感じます。最初に、お断りを一つ。私はクルマへの興味があんまりありません^^；。詳しい方には物足りないものになる



かもしれません。嘘を書いていたら指摘をお願いしますm(\_ \_)m。

「ポルシェ」。実は大会社です。年産 10 万台、平均価格 1300 万円！、純利益は 7000 億円（これはトヨタに次いで自動車業界第二位）、総資産は 4 兆円です。びっくりしました。市販モデルの最高時速 330km。超高収益企業が「ポルシェ」の現在の姿です。ちょっと儲けすぎでは？（笑）。



「ポルシェ」は 1931 年にフェルディナント・ポルシェ というデザイナーによってこの世にデビューをしました。フェルディナントさんはあの「ビートル」を設計した事でも知られている人物です。ポルシェ初のスポーツカー「356」（1948）はビートルを改造して作られたそうです。さらに、フェルディナントさんのお孫に当たるブツィがデザインをしたのが不朽の名車「911」



です。これが 1961 年、実に 50 年前です。911 は基本的なデザインはほぼ変わっていません。その後は数々のレースで優勝をし、F1 でも 1984 年にマクラーレンに提供した「Tag ターボエンジン」が年間で優勝を遂げています。

世界に冠たるスポーツカー専門会社として長く君臨するわけですが、1990 年に経営危機に陥ります。販売台数は 15,000 台を下回り、年間約 200 億もの赤字を垂れ流していました。そんなときに生産管理のプロフェッショナルである、ヴェンデリン・ヴィーデキングを CEO として迎えます。彼は驚くべきスピードで「ポルシェ」社を改革し、就任からわずか 3 年で黒字転換をさせてしまいます。

彼が大ナタを振るったのはコストとプロセスの管理でした。合い言葉は「無駄のないマネージメント」「無駄のない生産」。資材や生産のコストを抑え、製造工程を見直すことで生産性の高い企業体質に改めた。

### ① 効率性を見直し

彼はもともと生産管理のプロである。なんと**トヨタの「カイゼン」を実践的に導入**させるためにトヨタから元社員を招き、高収益体質を作り上げた。年間4万台の「911」はこうしたカイゼンの結果、大量生産が可能になったのである。

### ② ブランドの刷新

「ポルシェ」のクルマはその車種の全てが成功した訳ではない。結局「911」を超えることが出来ず



にいた。96年に低価格ロードスター（それでも600万円以上）、**「ボクスター」**をリリース、全世界で大ヒットになった。97年には「911」の髭髯とさせる「996」を誕生させる。結局「911」を超える事ができないのであれば、**「911」のバリエーションを出すのが最も効率的であると考えた**のだ（これは結果的に正しいことは証明された）。さらに、02年には四輪駆動の



**SUV「カイエン」**をデビューさせる。個人的にはあまり好きではないのだが（フォルムがポルシェじゃない）（T\_T）。しかしこれが大ヒットとなる

### ③ 資産の有効活用

05年にポルシェは「VW」の株式取得に乗り出し、過半数を集める事に成功した。信じられないのであるが結果的に現在、「ポルシェ」が傘下に納めた会社は、**「フォルクス・ワーゲン」「アウデ**



**ィ」「ブガッティ」「ランボルギーニ」**など。

CEOとして君臨すること15年。ヴィーデキングは「ポルシェ」を年間生産台数10万台、純利益7000億円の高収益の優良企業としてよみがえらせたのである。社員の給与水準も高く、株価は2倍に上昇。ヴィーデキングさんの**取締役としての報酬は120億円**だそうである。当然かですね^^；

私は「ポルシェ」の大ファンであるが、乗った事はない(T\_T)。ですから、走りがどうだ、とかブレーキがなんて話は一切出来ません。でも、いつかは**「ポルシェ」なのである**。当然惚れているのは**そのデザインでありスタイリングである**。一目でポルシェだと分かる。実は弊社のビルの一階下の社長は「911」のオーナーである。一度、お願いをしてみようかなあ、と思いつつ、口に出せないでいる。まるで中学



←そんな時代もありましたねえ。

生の初恋ではないか（笑）。いいのだ、いつかは中古車だろうけど自分で買うんだ。あ、私は新車には一切興味がない。かつてその事に触れたNLを発行している。ご興味のある方はどうぞ^^；。

<http://r-research.co.jp/pdf/nl03.pdf> 「新車が売れない理由」

この「ポルシェ」社だが、とんでもない事業を社内に持っている。なんと、「**他社のクルマの開発**」を請け負っているのである。開発を依頼してくるメーカーとポルシェ社との間には厳密な守秘義務契約が締結されていて、一切外にでない。恐るべし「ポルシェ」。

ポルシェ社が現在取り組んでいるのは「環境問題」。スポーツカーとエコカーはそもそも両立するわけがないのであるが、取り組みは始まっている。ハイブリッドカーである。アメリカ・日本市場の事を考



えると取り組まざるを得ないのである。次の新商品「パナメーラ」から。いいではないか、**「ポルシェ」だけは許そうよ (笑)。文化だよ、文化!**

もう一つ「ポルシェ」が挑んでいるのが「**ブランド・エクステンション**」である。「ポルシェ・デザイン」。サングラス、時計、パイプ、アーミーナイフ、ピアノ、筆記具、バッグ、ドライビング・シューズ、ウエスト・ポーチ、ゴルフのクラブなど等。**決して安くはない、いやばか高い^^**;。それでも世界中の「ポルシェ」フリーク達はせっせと購入する。今回のお題、「ポルシェのいいなり」はここに帰着するのだ (笑)。

スーパーカーと言われるクルマと違って「ポルシェ」は実用的です。「911」は二人乗りだと思われている方が多いかと思いますが、実は4人乗りです。後部座席はとんでもなく狭いですが^^;。でも乗れます。買い物に行ったら後部座席が使えます。**フロントのトランクはゴルフバッグが二つ入る**



←このNLがかみさん説得のためにかかれたものであると築いた方は鋭い (笑)。

、と言うのが設計上のコンセプトだそうです。

「911」とは言わない、**ボクスターでいい、右ハンドルのオートマがいい**。いつか、かなえようとカーセンサーをじっと見る私です。あ、屋根が開くことは絶対条件です^^;。あるHPから「ポルシェがもたらす10の幸せ」<http://www.pumopumo.net/> というPDFファイルを印刷したら、かみさんに怒られました(T\_T)。男のロマンだよ。と言うことでクルマに興味がない人ごめんなさいm(\_ \_)m。「ポルシェ」をちょっとマーケティングで切ってみました。次回は9月中準。ではでは～ (^ ^) / ~ ~

**ブログも毎日更新しています! (週休二日で) (笑)。** <http://rresearch.blog103.fc2.com/>

株式会社アール・リサーチ 〒271-0051 千葉県松戸市馬橋 1896-1 ヴィレッジ K・I 馬橋 3F

Tel 047-342-3181 mobile 090-7428-8999 mail: [ryubon@kkd.biglobe.ne.jp](mailto:ryubon@kkd.biglobe.ne.jp)